

# 車種別接続情報

管理 No. H-0104 (1/3)

メーカー	ホンダ	車体型式	GK8~9 GP7~8
車種	シャトル シャトル ハイブリッド	年式	H27.5~ H27.5~
専用ハーネス	H-123 & J-196 (スマートキーシステム装備車)		

**車両故障を防止するため、必ずバッテリーのマイナス端子を外し、3分以上待ってから作業を行ってください**

- スマートキーシステム無し車には取り付けできません。(シャトル)
- 取付には、**純正の電子キー(予備キー)**が別途必要になります。
- エンジンイモビライザー対応のエンジンスターターが取り付け可能です。(詳しくは車種別ハーネス適応表をご確認ください)
- 単方向エンジンスターターや VE-Eps5\*は取り付けできません。
- エンジンイモビライザー標準装備のため、イモビ対応アダプターJ-196を使用しないとエンジンスターターの取り付けはできません。
- エンジンスターターの設定項目で**エンジンスターター特殊制御の設定を OFF**に変更してください。(キー飛び込みエラーになりスターターでエンジン始動できません)
- エンジンスターターの設定項目で**IG設定は変更せず工場出荷時(IG1+IG2)の状態**で使用してください。
- オルタネータ線(L端子)の接続はできません。
- 電気式ドアロックスイッチ(ドアロックスイッチで全席のドアロック制御が可能なもの)装備車のみドアロック制御の取り付けが可能です。  
キーレスエントリー(A-17SF)オプション対応の機種 ⇒ **キーレスエントリーA-17SF**が別途必要です。

## 【エンジンスターター使用上の注意】

- エンジンスターターによるアイドリング時の使用制限
  - ・エンジンの始動/停止時にストップランプが2秒間点灯します。
- その他使用制限
  - ・ターボタイマー機能は使用できません

## 各部の外し方

**取付時は、メーターやサブリレーボックスを外します。バッテリーを接続したままカプラの抜き差しを行うと、ECU故障の原因となる恐れがあるため、必ずバッテリーを外し、3分以上放置してから作業を行ってください。**

H-123の接続はメーター裏、ヒューズボックス部となるため、下記の場所を取り外し作業を行います。

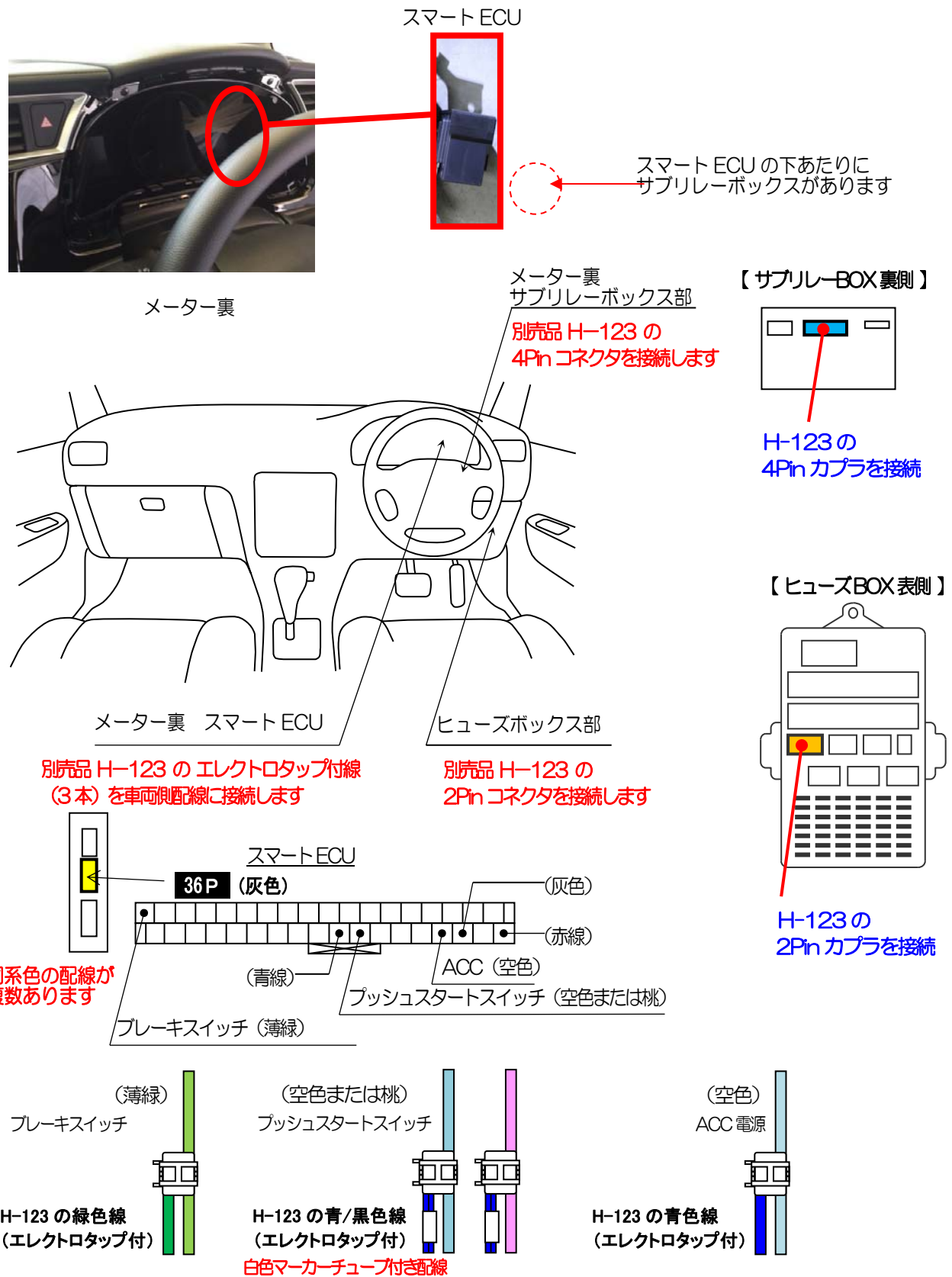
1. バッテリーを外す
2. 右サイドリッドを取り外す
  - ・ツメ5箇所固定されています
3. ドライバーロアカバーを取り外す
  - ・ツメ5箇所固定されています
4. メーターパネルを外す
  - ・クリップ6箇所固定されています
5. 運転席右側エアコン吹き出し口を取り外す
  - ・ツメ9箇所、タッピングビス1箇所固定されています
6. インパネクラスター(助手席前部からオーディオ上部のパネル)を取り外す
  - ・フック3箇所、クリップ12箇所固定されています
7. オーディオを取り外す
8. メーターを取り外す
  - ・タッピングビス3箇所固定されています
9. メーター裏にある、スマート ECU、サブリレーボックスを取り外す
  - ・ナット2箇所固定されています

# 車種別接続情報

管理 No. H-0104 (2/3)

メーカー	ホンダ	車体型式	GK8~9 GP7~8
車種	シャトル シャトル ハイブリッド	年式	H27.5~ H27.5~
専用ハーネス	H-123 & J-196 (スマートキーシステム装備車)		

車両故障を防止するため、必ずバッテリーのマイナス端子を外し、3分以上待ってから作業を行ってください



# 車種別接続情報

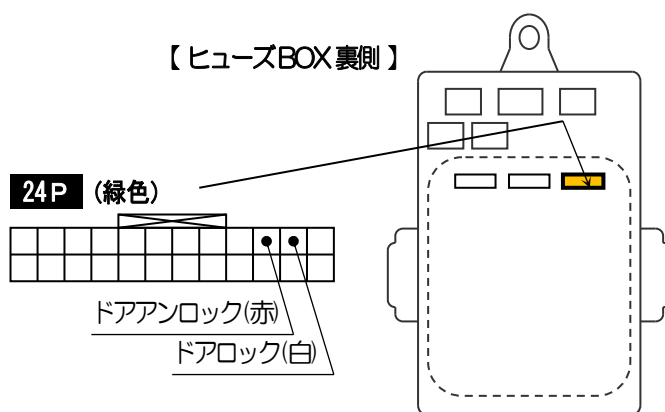
管理 No. H-0104 (3/3)

メーカー	ホンダ	車体型式	GK8~9 GP7~8
車種	シャトル シャトル ハイブリッド	年式	H27.5~ H27.5~
専用ハーネス	H-123 & J-196 (スマートキーシステム装備車)		

車両故障を防止するため、必ずバッテリーのマイナス端子を外し、3分以上待ってから作業を行ってください

## 【ドアロック/アンロック 接続先】

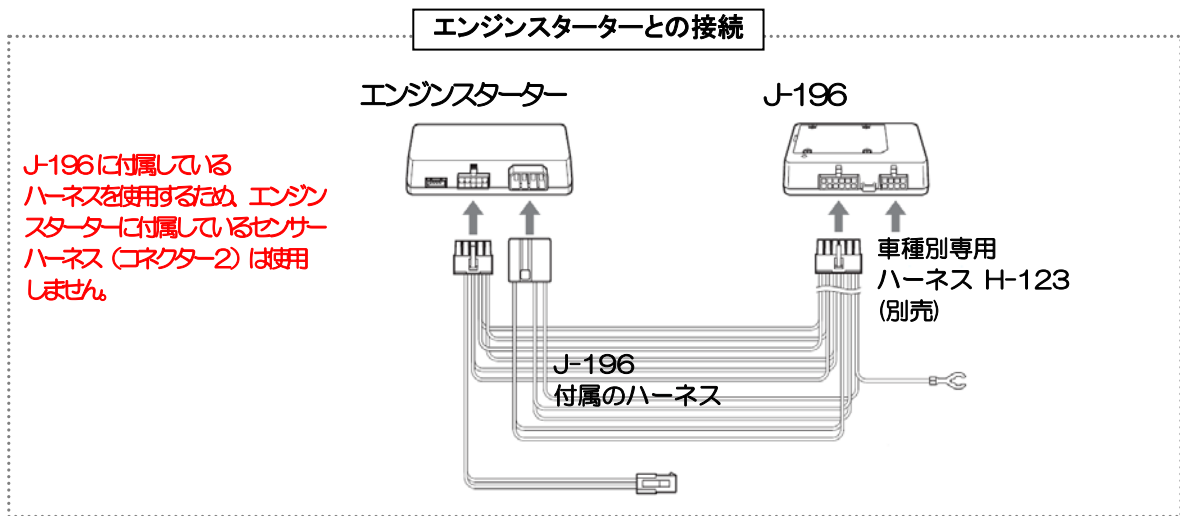
●電気式ドアロックスイッチ(ドアロックスイッチで全席のドアロック制御が可能なもの)装備車のみドアロック制御の取り付けが可能です。  
 キーレスエントリー(A-17SF)オプション対応の機種 ⇒ キーレスエントリーA-17SFが別途必要です。



## プッシュスタート対応アダプター J-196 接続方法と注意事項

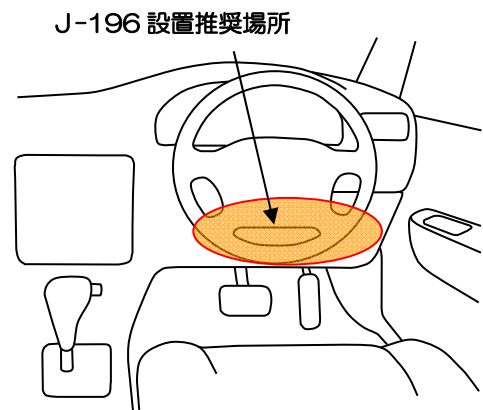
※ 車両に付属している電子キーをご用意ください。

→ エンジンスターターでの始動にあたり、J-196に内蔵させる必要があります。



### < J-196 設置時の注意事項 >

- オーディオ裏や金属で覆われた場所などには設置しないでください。  
エンジンスターターでの始動ができないことがあります。
- 車両のプッシュスタートスイッチの近く（10cm以内）には設置しないでください。
- 熱風や水のかかる場所には設置しないでください。



全ての接続が終了したら、パーキング (P) ・ポジション自動検出の設定、エンジンスターター特殊制御設定の変更を行います。

### ● パーキング (P) ・ポジション自動検出の設定

- 1) スタータユニットの電源投入後、ジャンクションユニットから『ピピピッ ピピピッ ピピピッ』という確認音が連続して鳴ります。
- 2) シフトレバーがパーキング (P) ・ポジションに入っていることを確認します。
- 3) スマートキーを携帯し、フットブレーキを踏まずにプッシュスタートスイッチを押して IG を ON にします。  
(プッシュスタートスイッチを押すごとに、OFF → ACC → IG → OFF・・・の順に切り替わります)  
→ 約3秒後にジャンクションユニットから『ピピッ』音が出ます。
- 4) ブレーキペダルを踏み込みます。(ブレーキペダルは踏み込んだままの状態にしてください)  
→ ジャンクションユニットから『ピッ』音が出ます。
- 5) ブレーキペダルを離します  
→ ジャンクションユニットから『ピロロロロ』音が出ます。
- 6) プッシュスタートスイッチを押して電源を OFF にします。

### ● エンジンスターター特殊制御の設定を OFF に変更する

\* 設定変更の手順は、エンジンスターターの取扱説明書（エンジンスターター特殊制御設定の頁）を参照してください。

## エンジンスターターでエンジン始動してもすぐにエンジンが停止してしまう場合

エンジン始動操作後、エンジンがかかってすぐに停止してしまう場合に下記方法を行ってください。

### ＜変更手順＞

- J-196 側面のコネクタ (車種別専用ハーネス、付属ハーネス) を外します
  - J-196 のリモコン収納陪防を開け、リモコンを取り出します。
  - 下に敷いてある (一部張り付けてある) スポンジをめくります
  - 切り替えスイッチを切り替えます。
  - スイッチ切り替え後はスポンジを元に戻し、リモコンを収納し蓋を閉じます。
  - J-196 側面のコネクタを取り付けます
- 再度、パーキング (P) ポジション自動検出の設定を行います

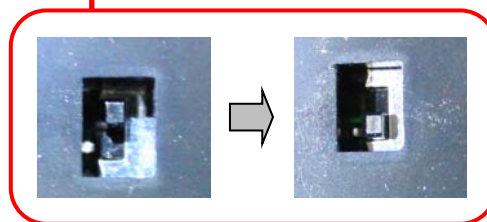


スポンジをめくる

コネクタを外します



切り替えスイッチ



### ＜注意＞

スイッチ切り替え時は、必ず側面のコネクタを外した状態で行ってください

スイッチの切り替えは、先の細い棒で切り替えてください。また、無理に力をかけるとスイッチを損傷させる可能性がありますのでご注意ください

切り替えスイッチを側面のコネクタ側に切り替えます